

本校卒業生の課題探究の活動の記録が 書籍「13歳からのサイエンス」に掲載されました！！

本校を昨年度卒業した本村かなさん（数理探究科）の課題探究の活動の記録が、今回書籍に掲載されました。本村さんは、何気ない日常の中で、「落ち葉に裏向きが多いのはなぜだろう」という疑問を抱き、探究活動を始めました。そして、継続的で地道な活動の結果、第3回グローバルサイエンティストアワード“夢の翼” 文部科学大臣賞（最優秀賞）、第17回日本物理学会 Jr.セッション最優秀賞、第45回全国高等学校総合文化祭の国わかやま総文2021自然科学部門（物理）最優秀賞、令和3年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会 国立研究開発法人科学技術振興機構理事長賞・生徒投票賞 など、数多くの素晴らしい成果を挙げることができました。

本校の在校生や地元の小・中学生を始め、沢山の方にこの書籍を一読していただければと思います。そして、この書籍を読んだことが、理系の道に進もうと考える女子生徒の背中を押すきっかけの1つとなってもらえればと考えています。また、高校生らしい、日常の何気ない不思議を探究する楽しさを沢山の方に伝えられればと思います。



書籍名：「13歳からのサイエンス 理系の時代に必要な力をどうつけるか」
著者：緑 慎也
発行所：ポプラ社
掲載：第1章 落ち葉に裏向きが多い理由を探った
ファンタジー小説好きの高校生